

*Winterreise*

冬の旅

大塚 博章

*Hiroaki Otsuka*



2025年2月2日(日) 午後7時開演

会場 MUSICASA

主催：若い演奏家の為のプロジェクト

# 大塚博章が歌う、ドイツ歌曲の最高峰 シューベルト『冬の旅』



## 大塚 博章(おおつか ひろあき) バス・バリトン

北海道出身。玉川大学芸術学科音楽専攻卒業。

日伊声楽コンクール3位。日本クラシック音楽コンクール最高位。

文化庁在外派遣研修員としてドイツ、ミュンヘンに留学。ヴォルフガング・ブレンデル氏より

ドイツオペラ、ハンノ・ブラシュケ氏よりドイツ歌曲の指導を受ける。

びわ湖ホールでは日本初演の「エルナーニ」でヤーゴ役、「シチリア島の夕べの祈り」でプローチダ役を演じる。

東京二期会では「ドン・ジョバンニ」レポレッロ、「ばらの騎士」オックス男爵、「ドン・カルロ」宗教裁判長等の役で出演し高く評価された。新国立劇場では「サロメ」「トスカ」「カルメン」「ドン・カルロ」「魔笛」「タンホイザー」

「ボリス・ゴドゥノフ」など続けて出演している。V・アシュケナーズ氏、M・プレトニョフ氏の指揮で二度演奏する機会があった「不死身のカシチェイ」では、両氏より豊かな声質とロシア語の正確さを評価された。

またドイツ歌曲の分野では連作歌曲「詩人の恋」ほかリーダーアーベントに数多く取り組んでいる。二期会会員。



## 笈沼 甲子(おいぬま こうこ) ピアノ

宮城県出身。桐朋女子高等学校音楽科及び桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。その後、東邦音楽総合芸術研究所にて主に声楽の伴奏法を学んだ。

ピアノを芳賀みどり、斎藤久子、兼松雅子、伴奏法を白石隆生、ライナー・ホフマンの各氏に師事。

ドイツ歌曲を佐々木成子、日本歌曲を伊藤京子各氏の元で研鑽を積んだ。

第5回東京声楽コンクールにおいて最優秀伴奏者賞を受賞。

ソリストとしては過去11回のリサイタルを開き、いずれも好評を博している。

コンサート、録音等多岐に渡り演奏活動を続ける他、「若い演奏家の為のプロジェクト」を立ち上げ、各種コンサート、オペラと演劇のコラボレーションによる舞台等のプロデュースを行っている。

二期会Ai-Ko-Ka及び劇団昴演劇養成所講師、日本演奏連盟、宮城県芸術協会、横浜シティオペラ各会員。

2025年2月2日(日) 午後7時開演 \*開場6時半

会場：MUSICASA (ムジカーザ)

チケット：一般 4,000円 学生 2,000円



Live pocket 電子チケットお申込み

\*会員登録が必要です

メールでお申込み→



MUSICASA (ムジカーザ)

151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1

小田急線・東京メトロ千代田線[代々木上原駅]東口より徒歩2分

京王新線・[幡ヶ谷駅]南口より徒歩12分



主催：若い演奏家の為のプロジェクト

お問合せ TEL：080-4345-6030 Mail: info@wakaiensouka-project.com

WEB Site ; <https://wakaiensouka-project.com/>